

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2014. 4
No.248

新入社員の皆さんへ

入社おめでとうございます。

今日は皆さんの社会人としての新たな人生のスタートです。

そこで新入社員の方々に一言アドバイスを致します。

まず、この世に楽な仕事などないということ。仕事は厳しいものだけど、決して殺されるわけではないので、腹を括ってください。

始業時間中や約束の時間ぎりぎりに来るような人間は、絶対に伸びません。

大切なことは、「向き・不向きより前向き」に与えられた目の前の仕事に真剣に取り組むことです。

いま与えられた仕事に対して一所懸命努力していくこと以外、自分の人生を善い方向へ導いていく解決策はないということです。

次に「人生で大切なのは何事にもいつも前向きに笑顔でいることです。それがひとつの社会貢献なのです。

なぜそれが社会貢献かと言うと、我々はまわりの人たちや自然の中で生かされているからです。

だとすれば仏頂面でなく「笑顔」をふりまくことがどれだけ大切かということがお分かりいただけるかと思えます。

- ・仕事というものは厳しいもの
 - ・与えられた仕事は一所懸命やること
 - ・いつも笑顔で前向きにふるまうこと
- これが皆さんへのお祝いの言葉です。



A W蘇州様で総合優秀賞

2013年度の中国・AW蘇州仕入れ先の中で、稲垣汽车配件(平湖)有限公司(イナテック平湖)が仕入先32社中第1位の総合優秀賞をいただきました。

これもマザー工場であるイナテックの本社の皆さんの支援とイナテック平湖の中国社員の方々の努力の賜物と感謝申し上げます。

AW蘇州様の開業年度でイナテック平湖が最初に総合優秀賞をいただけただけということは、AW蘇州様の歴史に残る大変素晴らしい事と思えます。本当にありがとうございます。

そしてこの名誉にふさわしいイナテック平湖であり続けることが董事長としての私の仕事であります。問題点は見えてきました。その問題点を中国の社員の方々に始めイナテックグループの総力を上げて、名実共に最優秀会社のイナテックとして頑張り続け、イナテック平湖の社員の方々に幸せになっていただけるよう努力致しますので、よろしくお願いいたします。本当に感謝申し上げます。

まだまだ元気です

前月号に「私のリビングウイル」を書かせていただきました。皆さんから色々感想を寄せていただき、ありがとうございます。

2014年の2月22日(土)極寒の日でした。新しいヨットを蒲郡に運ぶために神戸の西宮ヨットハーバーから30時間かけて廻航セーリングを致しました。朝6時に神戸を出港し、関西空港を左手に見ながら船を進め、夕方には「日の崎」を通過し、真夜中に潮岬を通過しました。5名で交代して仮眠をとり、航海で一番重要なワッチ(監視)を手分けして行いました。正直、とても寒かったです。いくら着込んでも寒いものは寒いもの、露天で操船するわけですから当たり前です。

早朝の紀伊長島で、太陽というものからこんなに暖をいただけるものかと、お天道様に感謝しました。お陰様で正午頃には無事、蒲郡に到着することが出来ました。

今年62歳になる私も還暦からの第2の人生を楽しんでいます。この61歳のじじいに敗けないよう皆さんも頑張ってください。

私の夢に一步近づく

私は企業理念を皆さんにお話しさせていたただく時に「私の夢は65歳までに太平洋をヨットで渡ることです」と10年前から皆さんの前で宣言して参りました。

ヨットを始めて35年になりますが、今回のヨット(中古船)は、ロスアンゼルス⇩ハワイレースに参加したヨットなのです。もちろん沖縄⇩東海レースにも、鳥羽パールレースにも参戦しています。国際レースに出場可能な素晴らしい船です。残された課題は、我々の根性とセーリング技術

を磨くことです。そうして太平洋横断が実現致します。

もちろん人間づくり、品格や人間性を磨くことも大切です。自分磨きを死ぬまでやり続けますので、よろしくお願い致します。

私が元気でいることがイナテック社員の皆さんを幸せにする第一歩で、私の使命と考えております。

61歳で 毎日筋トレ

毎週トレーニング

フルマラソンへの挑戦

これらを、夢を実現するために、生涯現役で頑張ります。